

日本共産党
江東区議団ニュース

発行 日本共産党江東区議団
江東区東陽4-11-28 江東区議会内
TEL 3647-3651
FAX 3640-5222
http://www.jcp-kotokugidan.gr.jp

ため込んだ1200億円を活用し 区民生活の支援を!

第一回定例区議会での活動報告



正保みきお 議員

が極めて不十分だとし、使わずため込んだ約1200億円の基金の活用を求め、緊急切実な区民施策を提案しました。

区民の暮らしと予算案について

区民の暮らしと予算案について

区民生活の実態について、非課税世帯や年収200万円以下の低所得層の増加、国保料滞納が2万4千世帯に上るなど、一層厳しい状況だと指摘

し、区の認識を質問。区は「区民生活は良好な状態」などと答弁。正保議員は「実態を見ない姿勢では、暮らしを守るまともな政策は出てこない」と批判しました。

来年度予算案について、「区民生活への支援

区立保育園の民営化について民間では低賃金・過重労働で保育士不足が深刻だと指摘。身分が保障され保育の質が高く、安定した運営が行われている区立園を民間委託する必要はないとし、民営化の中止を求めました。

また、住吉児童会館を廃止し、跡地の7割を特養ホーム（あそか園）の移転に提供し、残りを児

童向け複合施設」とする計画について、「区民の意見・ニーズを踏まえ、施設のあり方を検討するというルールを無視し、特定の法人に優先活用させるのは問題だ」と批判。住民参加を求めました。

豊洲市場 食の安全未解決

正保議員は、区長が豊洲市場への受入を了承したことについて、「汚染土壌の無害化ができない中、オリンピックを理由に、食の安全や市場業者の合意なしに受け入れることは許されない」と批判。

未だに、環境基準を大



仙台堀川公園

大きく超える有害物質が検出されているとし、原因究明、盛り土の再汚染調査を要求。都の追加対策は、科学者から「実効性がなく、食の安全・安心は確保できない」と批判されていると指摘。豊洲市場受入れの撤回、築地での再整備を求めました。

仙台堀川公園改修 住民合意で

仙台堀川公園の改修計画について、修正案でも道路拡幅、公園削減、樹木の大量伐採、川を埋める当初案と変わらぬと指摘し、区民参加でまとめられた「提言書」を重く受け止めるべきと強調。提言を踏まえた計画の抜本的な見直しを要求。区は「提言書は貴重な意見。再修正案に反映させたい」と答弁。

正保議員は、再修正案についても区民意見を求め、合意形成を図るよう求めました。

国保・介護・後期保険料 値上げやめよ



山本 真 議員

今年四月から国保制度の都道府県化にあたり基準保険料を一人当たり3547円の値上げが提案されました。負担軽減のための補助金も、今後

6年間で廃止する計画です。後期高齢者医療保険料は平均1635円、介護保険料は基準保険料が月額200円増です。山本議員は、国や都に

財政支援の引き上げと、区一般財源の投入を行い、保険料の値上げは、やめるよう求めました。区は、「区独自の財政支援はしない」と答えました。

墨東病院の民営化 中止を

今年1月、都は墨東病院など都立病院を独立行政法人化（民営化）する方向を打ち出しました。民営化が行われた病院で

は、これまで必要のなかった入院時の保証金が求められるなど、お金のない人が医療を受けられない事態になっています。山本議員は区に対し、



墨東病院

「都に墨東病院の独立行政法人化の中止を求めよ」と迫りました。区は「状況を注視する」と消極的です。

マンション建設に規制を

江東区はマンションが急増する中で、小学校の収容対策が課題となっています。校庭面積の基準は一人あたり10㎡ですが、校舎増築により一人あたり1・8㎡となる学校が出るなど教育環境の悪化は深刻です。山本議員は、無秩序に

進むマンション建設に規制をかけるよう求めましたが、区は「マンションへの規制は行わない」と、子どもたちの犠牲を容認する立場です。

民泊について

6月15日から民泊が実施可能になる中で、騒音やゴミ捨て等の問題で、住環境の悪化が懸念されています。山本議員は今でも民泊が野放しにされており、民泊に対しての相談や指導体制の整備をしっかりと行うよう求めました。

区政短信

森友、加計問題は安倍首相と夫人による政治の私物化であり、首相辞任に値する重大問題

▼首相はこれを全面否定、官僚も「文書はない」などの答弁を繰り返した。ところがこの文書が見つかり、改ざんの事実も明らかになった。公文書の隠ぺい、改ざんはイラク派遣の自衛隊活動日報でも。ただ働きを合法化する「働き方改革」法案では作成資料にねづ造が発覚。うそと強権政治は国民に耐え難い犠牲をもたらす。戦時中の大本営発表はその典型である▼安倍政権は9条改憲に執念をもやしているが、昔には安倍政権は「日本をどうしよう」としているの「の」声があふれている▼甚大な戦争被害の反省の上につくられた現憲法は恒久平和主義など3原則とともに、「この憲法が国民に保障する自由及び権利を保持するための不断の努力」として国民に民主主義破壊の暴走政治との闘いを求めている▼市民と野党の共同で公文書改ざん、政治の私物化を徹底解明し、安倍政権の退陣を一日も早く！憲法が生きる政治を国民の手に。

区民の暮らしを守る予算に

共産党区議団が予算修正案を提出

2018年度予算で、後期高齢者医療保険料など、区民への負担増が行なわれませんでした。日本共産党は、アベノミクスの失敗で格差と貧困が広がり、政府がさらなる社会保障の改善を行う中、区民生活を守る自治体本来の役割を果たすべきだとして予算修正案を提案しました。

一方で、高齢者の生活支援や中小企業支援が極めて不十分なうえ、国民健康保険料や介護保険料、後期高齢者医療保険料など、区民への負担増が行なわれませんでした。日本共産党は、アベノミクスの失敗で格差と貧困が広がり、政府がさらなる社会保障の改善を行う中、区民生活を守る自治体本来の役割を果たすべきだとして予算修正案を提案しました。

修正案は、区長提案の一般会計予算199.29億5200万円に対し、23億2301万円、1.2%



〈主な修正内容〉

★福祉と暮らしを守る施策の拡充	
平和都市宣言趣旨普及事業を拡充	610万円
公契約条例制定のための調査費	100万円
防災マップの全戸配布	1210万円
放課後等デイサービスや児童発達支援などの利用負担を軽減	9810万円
要介護4、5の人に重度介護手当を支給	3億6180万円
高齢者・心身障がい者感震ブレーカー設置助成	2500万円
高齢者入院助成事業を実施	6200万円
子ども医療費助成の対象年齢を18才に引上げ	3億9400万円
ぜん息患者医療費助成を実施	2億3220万円
精神障害者2・3級への医療費助成拡充	1億1160万円
胃がん検診に胃カメラ検査を導入	5300万円
小規模特別融資の利子補助率の引上げ及び景気対策融資の実施	3700万円
小売店舗改修支援補助の対象拡大	1億9000万円
マンション耐震改修助成金の増額	8億0000万円
マンション管理組合支援の拡充	840万円
木造住宅の簡易耐震改修への助成	5000万円
お部屋探しサポート事業の拡充	4600万円
民間住宅のリフォームへの助成	1000万円
小・中学校の就学援助の拡充	7450万円
小・中学校給食費の保護者負担の軽減	3億3870万円
低所得世帯の生徒に塾代を補助	3億2870万円
給付型奨学金制度の導入	4800万円
★不要不急事業の見直し	
議長の交際費を30%削減	▲280万円
区長の交際費を20%削減	▲110万円
副区長を一人に削減	▲2000万円
地下鉄8号線建設基金積み増し中止	▲10億0000万円

★議会日程(予定)	
6/5	請願陳情締切り
7/2	本会議
7/2	本会議
27	医療・介護保険制度委員会
26	防災・まちづくり対策委員会
25	オリンピック・パラリンピック委員会
22	清瀬港・臨海部対策委員会
20	文教委
19	区民環境委員会
18	建設委員会
14	厚生委員会
13	企画総務委員会
5	本会議

住民福祉の拡充など自治体本来の役割発揮を求めて 予算委員会で区議団が論戦

赤羽目たみお議員

家賃助成を実施するなど 住宅支援策の拡充を!

赤羽目議員は「住まいの貧困」が社会問題になる中で、住宅施策の拡充は必要だと指摘。家賃助成を行う等、お部屋探しサポート事業の改善や、区として高齢者住宅を建設するよう求めるとも述べ、都営住宅の空き部屋が多いことから募集戸数を増やすよう都に求めると迫りました。



山本真議員

LGBT等性的マイノリティへの配慮を

現在、中学校女子の制服は、多くがスカートと強制的にありますが、様々な性指向や性自認を持つ、性的マイノリティへの配慮が求められます。山本議員は全ての中学校で検討することを求めました。区教委は「相談があれば対応したい」と答えました。



きくち幸江議員

保育料引き下げで 子育て支援強化を

子育てにかかる「経済的負担の軽減」が求められるなか、政府は「幼児教育の無償化」を打ち出しましたが、その実施は消費税の増税とセットで2020年4月からの予定です。

きくち議員は「消費税増税は低所得世帯に負担が大きく、子育て支援に逆行する」と指摘し、消費税増税の中止と無償化の早期実施を政府に求めるとともに、区としても独自に保育料を引き下げ、子育て支援の強化を図ることを求めました。

大つきかおり議員

胃カメラによる 内視鏡検診の導入を

江東区の胃がん検診は、検診車でのバリウム検診ですが、受診日や場所が限られるなどで、受診率が大変低いのが実態です。

今年度から胃カメラによる検査を導入した目黒区では、受診率が4倍に増えています。

大つき議員は、江東区の胃がんの死亡率が男性の場合、23区で6番目に高いと指摘し、胃がん検診の受診率を引き上げるため、江東区でも胃カメラによる検診を検討するよう求めました。



正保みきお議員

保育士「名前貸し」なぜ不正を見抜けなかったのか!



区内や他自治体で認可保育所を運営する会社が、実際には勤務していない保育士の「名前貸し」を行うなど、補助金の不正受給が内部告発で判明。事実関係を質問したのに対し、区は「故意に不正を行い、他自治体の名簿との重複があった場合、書類のみで見抜くのは困難」と答弁。

正保議員は再発防止のため、抜き打ち検査や、自治体間の情報共有・連携した検査・指導体制の強化を提案。区は「検討する」と約束しました。

そえや良夫議員

教員の長時間労働改善は 現場の声に耳を傾けて



教職員組合が行ったアンケートでは、体調に不安、通院していると答えた教員が2割に上り、53%の教員が日々疲れを感じると答えています。

そえや議員は、現場の実態を示し、男女別の休憩室を全学校に設置することや、教育委員会からの年間670件もの調査依頼の整理・簡素化、学力テストは抽出調査とすることを、教員の分断につながる業績評価の中止・見直しなどを求めました。

すがや俊一議員

建設技能労働者の処遇改善を 公契約条例制定の検討始めよ



建設業は、20年間で技能工などが2百万人も減り、高齢化が著しく、公共工事の品質確保に大きな影響が出るという指摘。

建設技能労働者の処遇改善に向けては、設計労務単価を43.3%引上げたが、区発注の工事現場では、電工の賃金が1日1万円、労働単価より13千円以上も低い実態を示し、処遇改善は、区と区内建設団体の共通課題だと主張。実態調査とともに、労働環境整備に向け、公契約条例制定の検討を求めました。

共産党の提案が実現

貧困実態調査、障害者移動支援の拡充など

2018年度予算で、共産党江東区議団として、長年にわたり繰り返して3月に支給させることができませんでした。2016年第4回定例会で、共産党江東区議団は議案提案権を活用し、入学前に支給するよう求めてきました。中学生は昨年実施

された。子ども家庭支援センターで行われるリフレッシュ一時保育の拡充や、公立保育園での延長保育完全実施、子ども貧困実態の調査、スクールソーシャルワーカーの増員、障害児の放課後の増設の整備補助、障害者の移動支援事業16時間から32時間に時間を拡充、老朽建築物除却助成の対象を昭和56年以前のものへ



「シルバーパスの改善を求める」 意見書を採択

—日本共産党提出—

採択された「シルバーパスの改善を求める意見書」は、高齢者のひきこもりを防止健康増進のために、所得に応じた料金設定の導入や利用できる交通機関を広げ、誰もが利用しやすいシルバーパスに改善を図り高齢者福祉を向上するよう都に求めたものです。

日本共産党区議団は、その他に「都立病院の直営堅持を求める意見書」、「労働契約法に基づく無期転換ルールに関する意見書」の計3本を今議会に提案しました。



議案	共産	自民	公明	民進
H30年度一般会計予算及び特別会計予算案	×	○	○	○
共産党区議団の予算修正案	○	×	×	×
女性福祉資金・生業資金・奨学資金貸付者に対する民事訴訟3件(生活困窮者に対する裁判)	×	○	○	○
国民健康保険料の値上げ条例	×	○	○	○
介護保険料の値上げ条例	×	○	○	○
後期高齢者医療会計(保険料の値上げ)	×	○	○	○
住宅宿泊(民泊)事業条例(区内全域を規制対象)	○	○	○	○

区長から40件の議案が提出され、日本共産党は20件に賛成、20件に反対しました。(×印は反対、○印は賛成)

江東区は平和都市宣言の街

安倍9条改憲阻止

戦争する国にはさせません！



宣伝署名活動を行う区議団

安倍晋三首相は、3月25日の自民党大会で「いよいよ憲法改正に取り組みるときがきた」と述べ、「反対」が51%の多数。憲法9条の年内改憲発議に執念を見せています。改憲発議を断念させる

最大の力は、「9条守れ」の運動と国民世論です。マスコミの世論調査でも「反対」が51%の多数。区議団は、市民運動とともに「全国3千万人署名」に取り組んでいます。

自民党の9条改憲案

制約なく海外で戦争可能に

自民党大会で示された9条改憲案の問題は、安倍首相が言う自衛隊が合憲か違憲かではなく、海外での戦争に乗り出す自衛隊にしてよいのかで

残して、「自衛の措置を」とるために「自衛隊を保持する」ことを新設し

ます。この「自衛の措置」には、日本が武力攻撃されていなくても海外での武力行使を認める集団的自衛権が含まれているのです。

現在の自衛隊が変質し米軍とともに無制限で海外での戦争が可能になるのです。

北朝鮮問題の平和的解決へ 日本共産党の提案要旨

日本共産党が関係6カ国に提起した要請文の中心点

- ①朝鮮半島の非核化と北東アジア地域の平和体制の構築を一体的・包括的にすすめる。
- ②実行方法としては、「行動対行動」の原則に基づき、合意できる内容の一つずつ段階的に実施して目標を実現させる。

また、北朝鮮問題での不安から9条改憲の声もありますが、武力行使で紛争は解決せず、戦争になれば破滅です。

日本共産党は、対話による平和的解決を提案し政府や北朝鮮・米国など関係6ヶ国に要請しています。

羽田新ルート

江東区上空の低空飛行

撤回求め集会とパレード

3月17日、「江東上空の飛行計画撤回を求める会」が呼び掛けたパレードが行われ、区民を中心に約百人が参加。

パレードは低空飛行による区民の生活環境の悪化や落下物の危険を多くの区民にアピールしようと猿江公園から東大島駅まで2・5kmのコースで行われました。沿道からは「頑張ってる」との声援とともに「初めて知った」の声も。



東大島駅までデモ行進

集会には日本共産党の山添拓参院議員やあぜ上三和子都議、赤羽目民雄、菅谷俊一、そえや良夫の各区議、東京連絡会の秋田代表、品川区、港区、江戸川区、さいたま市の代表も参加し連帯あいさつ。立憲民主党の初鹿明博衆議院議員、宇都宮健児弁護士からメッセージが寄せられました。

児童会館を廃止しないで！

プラネタリウム・劇場はリニューアル再整備を

住吉児童会館は幼児から中高生まで利用でき、区内児童施設の交流拠点としてセンター的役割を果たしてきました。

ところが、建物の老朽化への対応を検討していた江東区は突然「廃止」を打ち出し、特養ホーム「あそか園」の建て替えと白河児童図書館の移転、「子ども家庭支援センター」の複合施設にする計画を進めています。

児童会館は子育て応援の大事な施設。共産党区議団は、特養ホームなどは他に土地を確保して緊急整備を進め

ると同時に、児童会館は、現在休止中のプラネタリウムや劇場もリニューアルし、雨の日でものびのびと走り回り、宇宙に思いを馳せ、観劇で物語の世界に心躍らせる、子どもたちの心と体を大きく育てる施設として再整備を求めています。



どんなことでもお気軽にご相談ください

生活・法律相談案内

あいうえお順

区議会議員
赤羽目たみお
江東区石島九一五
☎五八六五一一二五六
第2水曜・午後6時半

区議会議員
大つきかおり
江東区枝川一六六一三
☎三六四五一一七六四
第4木曜・午後6時半

区議会議員
きくち幸江
江東区大島二一三七一一六
☎三八八五一一七八八四
第3木曜・午後6時半

区議会議員
正保みきお
江東区北砂四二四一一
☎三六四〇四三七七六
第3木曜・午後6時

区議会議員
すがや俊一
江東区大島五一四八一〇
☎三八八三〇七四五
第4木曜・午後6時

区議会議員
そえや良夫
江東区東砂七一一〇一一四
☎五八三八一一八八五
第3金曜・午後7時

区議会議員
山本真
江東区東陽一一六一九
☎三六四四一七一九〇
第2木曜・午後6時半